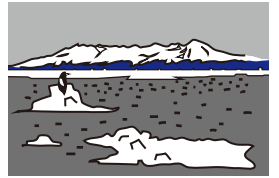


タンネウシ 3月号



知床連山と流水

3月の博物館講座

アイヌ刺しゅうDVD鑑賞会

3月29日(土) 9:30~11:30



財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構制作のアイヌ刺しゅう「装身具」のDVDを鑑賞します。映像では、アイヌ刺しゅうの第一人者 津田命子さんの指導で、鉢巻(マンプシ)・首飾り(レクトウンペ)・手甲(テクンペ)・脚絆(ホシ)・前掛け(マンタリ)の5種類の作り方が紹介されています。アイヌ刺しゅうに関心のある方は、この機会にご覧下さい。

- 定員：15名 ●要申込み
- 交流記念館2階 会議室 ●参加費：無料
- ※実技講座はありませんのでご了承下さい。

3月15日開催予定の**宝石磨き体験講座**は定員となり、追加開催の16日(日)午後のみ申込みできます。詳しくはお問い合わせください。

移動展開催中！ 蜃気楼・幻氷写真展

- 場所：道の駅しゃり ●時間：9:00~19:00
- 入場無料 ●3月中旬まで

通信販売の方法を一部変更します

すでにホームページでご案内していますが、出版物の購入手続きを代金先払いに変更し、振込先を郵便振替(ゆうちょ銀行)のみとさせていただきます。よろしくお願いいたします。

トピックス 2月16~18日前後の数日間、暴風雪のため斜里と周辺を結ぶ道路が通行止めとなり物流もストップ。このように数日間陸の孤島状態がつづく規模の雪害は北見網走地方でも数年に一度は発生しています。家庭でも最低3日分の備蓄は必要です。(佐藤)

3月の休館日は3・10・17・24・31日の月曜日と21日(金)の祝日です

竹富町・弘前市との交流の歴史

「自然と歴史が結んだ絆」を発行します



今年度は、竹富町との姉妹町盟約40周年、弘前市との友好都市盟約30周年にあたります。これを記念し、知床博物館では特別展やロビー展を行いながら交流記念誌「自然と歴史が結んだ絆」の製作を進めてきました。3月に発行されるこの冊子では、斜里町と両市町との盟約が結ばれるまでの経緯や、当時を知る方々の貴重な証言をとりまとめました。昔懐かしい写真も掲載し、この40年の交流を振り返って

います。また津軽藩士殉難事件について、青森県の地方紙「東奥日報」に35回にわたり連載された特集記事「斜里に消ゆ」も再録しました。

- サイズ：A4版 ●頁数：81頁 ●価格：600円
- ※3月中旬発行。協力会々員の皆さまには4月号のタンネウシに同封する予定です

平成25年度発掘調査を終えて



今年度は5月下旬から斜里町川上(羅崩(らもい)道路)の川上1遺跡発掘調査を皮切りに、9・10月のウトロチャシコツ岬上遺跡・来運1遺跡まで町内3箇所の遺跡を調査しました。このうち、川上1遺跡とチャシコツ岬上遺跡は来年度も調査が計画されています。川上1遺跡は3ヵ年継続の最終年度にあたり、過去2年間の成果(縄文中期の集落分布)と今年の調査分とを統合した総括報告書を作成します。チャシコツ岬上遺跡(亀岩の頂上部分)は、過去に発掘調査が行われておらず、遺跡の詳細は不明でしたが、今年度、溝を掘るトレンチ調査によりオホーツク文化期の貼付文土器を主体とする遺跡であることが判明しました。来年度は遺跡に残された竪穴住居跡の正確な構築時期や遺跡の性格を把握するための、さらに一歩進めた調査を予定しています。